

野外調理 危険予知トレーニング

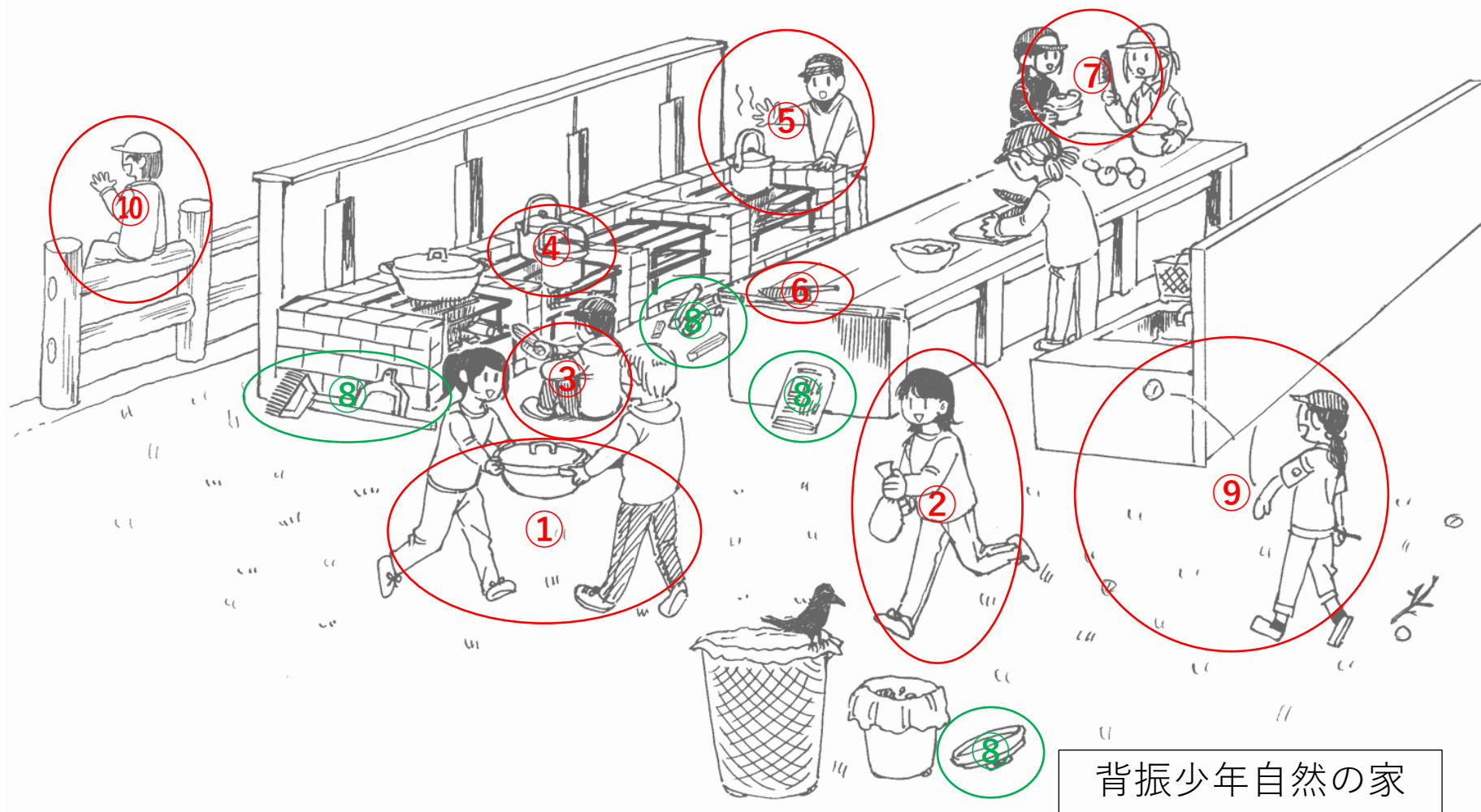
絵の中にどんな危険や問題があるか、みんなで考えてみましょう。



背振少年自然の家

野外調理 危険予知トレーニング

絵の中にどんな危険や問題があるか、みんなで考えてみましょう。



	どこが危険（問題）??	予想される危険・問題
どうしたら良い（考えられる対応）		
①	うしろ向きに歩きながら鍋を運んでいる	人や物にぶつかってケガややけどをしてしまう
	前を向いて歩く→しっかりまわりを確認しながら行動する	※出来上がった時の鍋は引率者が運びます
②	走ってゴミを捨てに行っている	転んでケガをしてしまう
	走らない→周りでは包丁や火を使っています、自分は大丈夫でも周りは大丈夫ではないかもしれません	
③	かまどの前に地面にお尻をつけて座っている	火の粉が飛んできた時に身動きがとれずやけどしてしまう
	身動きがとれる体勢で火の管理を行う	
④	火にかかった鍋がほったらかしになっている	火事ややけどの原因になる、料理がこげてしまう
	かまどには必ず誰がついて火の管理を行う	
⑤	手で鍋やかまどのレンガを触っている	やけどをしてしまう
	火にかかった鍋やかまどのレンガには触れない ※火にかかった鍋を動かす際は引率者の指示に従う	
⑥	包丁が机からはみ出して置いてある	誰かにあたって包丁が落ち、ケガをしてしまう
	机の上にはみ出さないように置く ※使い終わった包丁はすぐに返却する	
⑦	包丁を人に向けておしゃべりしている	包丁で周りの人にケガをさせてしまう
	包丁を人に向けない 必要ない時は包丁は持たない ※もし、後ろから人がドンとぶつかってきたら…	
⑧	物が散らばって置いてある（整理されていない）	つまずいて転んでしまう、チリトリがとける、カラスが荒らす
	使うものは整理整頓しておく かまどのレンガには物を置かない 生ごみの蓋は開けたら閉めておく	
⑨	石を投げている	周りの人にあたってケガをさせてしまう
	石を投げない→ふざけない、遊ばない	
⑩	擬木（柵）に座っている	滑って落ちてケガをしてしまう
	擬木に座らない→擬木は滑りやすいので座ったり寄っかかったりしない	